



2026年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年1月13日

上場会社名 株式会社エータイ 上場取引所 東
コード番号 369A URL <https://a-tie.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）樺山 玄基
問合せ先責任者 （役職名）取締役 （氏名）田中 佑治 TEL 03(6328)3526
決算補足説明資料作成の有無：有 配当支払開始予定日 —
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年8月期第1四半期の業績（2025年9月1日～2025年11月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年8月期第1四半期	843	—	179	—	228	—	161	—
2025年8月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期第1四半期	38.21	37.62
2025年8月期第1四半期	—	—

（注）当社は、2025年8月期第1四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2025年8月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2026年8月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年8月期第1四半期	3,885	3,129	80.5
2025年8月期	3,881	3,162	81.5

（参考）自己資本 2026年8月期第1四半期 3,129百万円 2025年8月期 3,162百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	—	0.00	—	46.00	46.00
2026年8月期	—				
2026年8月期（予想）		27.00	—	27.00	54.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年8月期の業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	3,415	16.6	859	20.5	856	21.4	569	24.4	134.49

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年8月期1Q	4,232,100株	2025年8月期	4,231,000株
② 期末自己株式数	2026年8月期1Q	一株	2025年8月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年8月期1Q	4,231,973株	2025年8月期1Q	一株

(注) 当社は、2025年8月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2025年8月期第1四半期の期中平均株式数を記載しておりません。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e t で2026年1月13日に同日開示し、開示後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が比較的堅調に推移し、個人消費にも底堅さが見られたものの、物価上昇の影響や一部需要の弱さから、景気回復のペースは緩やかなものとなりました。全体としては持ち直しの動きが続いているものの、先行きについては引き続き不透明な状況がみられました。

一方、国際経済に目を向けると、米国ではインフレ動向を踏まえた金融政策の行方が引き続き注目され、中国経済においては内需の伸び悩みが景気の下押し要因となりました。加えて、地政学的リスクや原材料価格の変動などもあり、世界経済全体としては慎重な見方が続く状況となりました。

このような環境の中、当社は好調であった広告媒体である自社ホームページへの投資を中心に強化、さらに、テレビCM等を施行し、将来成長のための積極的投資を行ったことに加えて、訪問顧客数の確実なクロージングにより、既存開苑寺院の売上高が順調に推移しました。また、新規寺院の開苑についても引き続き注力することにより、2025年10月に2寺院、2025年11月に2寺院を開苑し、売上高を後押ししました。

この結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高843,385千円、営業利益179,245千円、経常利益228,440千円、四半期純利益161,706千円となりました。

なお、当社は永代供養墓募集代行業務及びそれに附帯する関連サービスを提供する寺院コンサルティング事業の単一セグメントであり、セグメント別の記載をしておりません。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は3,885,343千円となり、前事業年度末に比べ4,332千円増加いたしました。

当第1四半期会計期間末における流動資産は1,977,222千円となり、前事業年度末に比べ138,793千円減少いたしました。これは主として、現金及び預金が238,118千円減少したこと及び流動資産のその他が95,479千円増加したことによるものであります。また、固定資産は1,908,121千円となり、前事業年度末に比べ143,125千円増加いたしました。これは主として、投資その他の資産の長期前払費用が170,301千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は755,944千円となり、前事業年度末に比べ36,985千円増加いたしました。

当第1四半期会計期間末における流動負債は626,752千円となり、前事業年度末に比べ38,387千円増加いたしました。これは主として、未払金が57,167千円増加したこと、賞与引当金が31,208千円増加したこと、流動負債その他が17,101千円増加したこと、買掛金が30,491千円減少したこと及び未払法人税等が41,261千円減少したことによるものであります。また、固定負債は129,192千円となり、前事業年度末に比べ1,402千円減少いたしました。これは、固定負債のその他が1,402千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は3,129,399千円となり、前事業年度末に比べ32,653千円減少いたしました。これは、四半期純利益161,706千円を計上した一方、配当金194,626千円を計上したことにより、利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年8月期の業績予想につきましては、2025年10月15日に公表の「2025年8月期決算短信」の内容より変更はありません。なお、業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,054,560	1,816,441
売掛金	2,953	8,370
貯蔵品	13,692	12,121
その他	44,809	140,289
流動資産合計	2,116,015	1,977,222
固定資産		
有形固定資産	30,578	36,646
無形固定資産	7,283	7,077
投資その他の資産		
長期前払費用	1,438,652	1,608,953
その他	318,749	255,443
貸倒引当金	△30,268	—
投資その他の資産合計	1,727,133	1,864,397
固定資産合計	1,764,995	1,908,121
資産合計	3,881,011	3,885,343
負債の部		
流動負債		
買掛金	82,613	52,121
未払金	176,917	234,084
未払法人税等	103,479	62,218
未払消費税等	16,972	21,636
賞与引当金	142,917	174,126
移設支援費用引当金	20,250	20,250
その他	45,212	62,314
流動負債合計	588,364	626,752
固定負債		
役員退職慰労引当金	12,506	12,506
その他	118,087	116,685
固定負債合計	130,594	129,192
負債合計	718,958	755,944
純資産の部		
株主資本		
資本金	164,092	164,225
資本剰余金	144,092	144,225
利益剰余金	2,853,867	2,820,947
株主資本合計	3,162,052	3,129,399
純資産合計	3,162,052	3,129,399
負債純資産合計	3,881,011	3,885,343

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)
売上高	843,385
売上原価	272,788
売上総利益	570,596
販売費及び一般管理費	391,350
営業利益	179,245
営業外収益	
還付加算金	1
貸倒引当金戻入額	30,268
受取和解金	18,527
その他	400
営業外収益合計	49,198
営業外費用	
支払利息	2
雑損失	1
営業外費用合計	3
経常利益	228,440
税引前四半期純利益	228,440
法人税等	66,734
四半期純利益	161,706

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社は、寺院コンサルティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産及び長期前払費用に係る償却費を含む。）は、次の通りであります。

当第1四半期累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)	
減価償却費	97,065千円